



エコアクション21  
認証番号 0001383

エコアクション21  
2017年

# 環境活動レポート

活動期間：2017年10月～2018年9月

未来に、今より美しい水を・・・



エコアクション21

東昭化学株式会社 ・ 株式会社 カズサ

---

2018年12月3日

## 1-1. 東昭化学株式会社 組織の概要

### 1) 事業所名及び代表者名

事業所名 東昭化学株式会社  
代表者名 代表取締役 宮島昭夫  
所在地 〒101-0025  
東京都千代田区神田佐久間町2-7

### 2) 環境管理責任者及び連絡先

責任者 取締役営業部長 岡田好明  
連絡先 TEL 03-3863-0831 (代)

### 3) 事業活動内容

化学工業薬品、医薬品の販売  
劇物、毒物の販売  
食品添加物の販売  
医薬部外品の販売  
化粧品の販売  
高度管理医療機器等の販売業・賃貸業

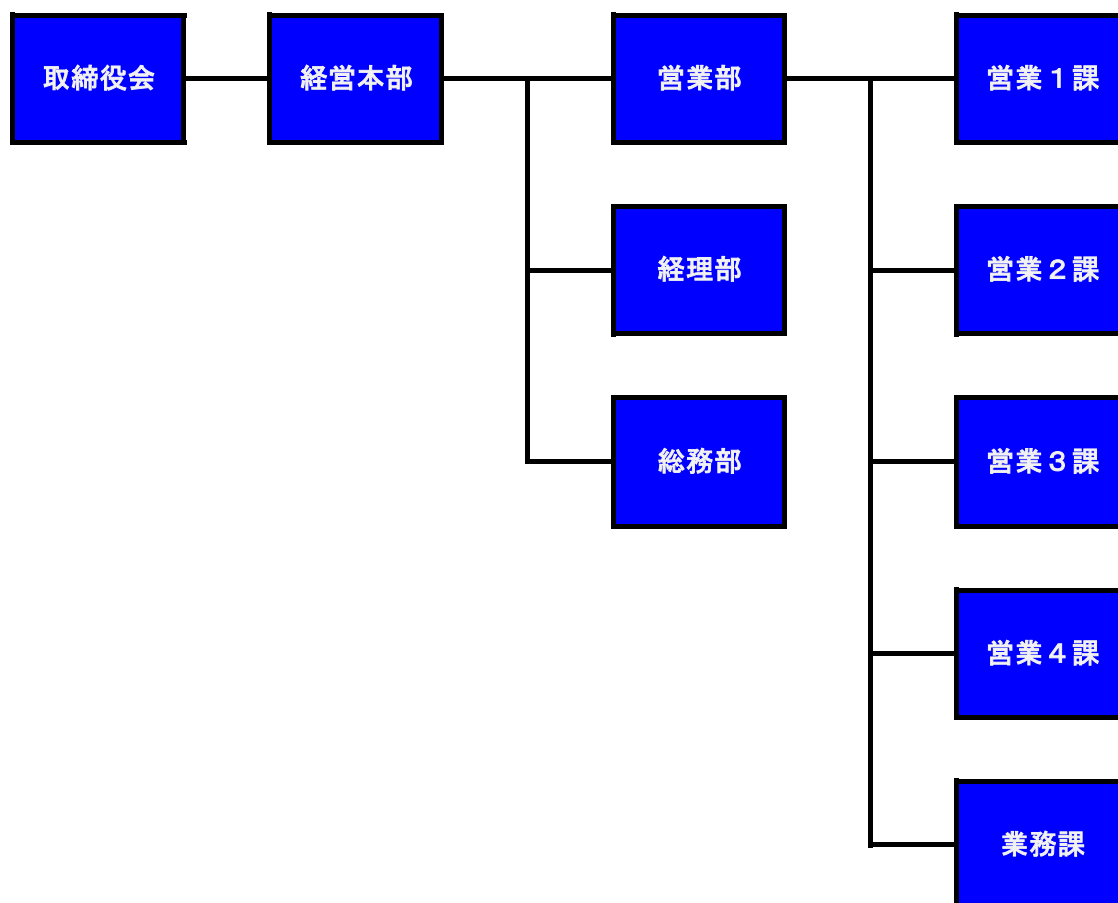
調理機器の販売業・賃貸業  
水処理設備の販売業・賃貸業  
物品の販売（日常生活品の販売）  
賃貸業  
清掃業  
前各号に附帯する一切の業務

### 4) 事業規模

資本金 2,400万円  
従業員数 27名  
対象床面積 280平方メートル



### 5) 東昭化学株式会社 組織系統図



## 1-2. 株式会社カズサ 組織の概要

### 1) 事業所名及び代表者名

事業所名	株式会社	カズサ
代表者名	代表取締役	宮島昭夫
所在地	本社・工場	〒299-4205 千葉県長生郡白子町南日当2-4-24-6
	東京営業所	〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町2-7

### 2) 責任者及び連絡先

責任者	工場長	渡辺賢一
連絡先	T E L	0475-33-6417 (代)

### 3) 事業活動内容

化学工業薬品の製造及び販売  
食品添加物の製造及び販売  
医薬品の製造及び販売  
劇物、毒物の製造及び販売

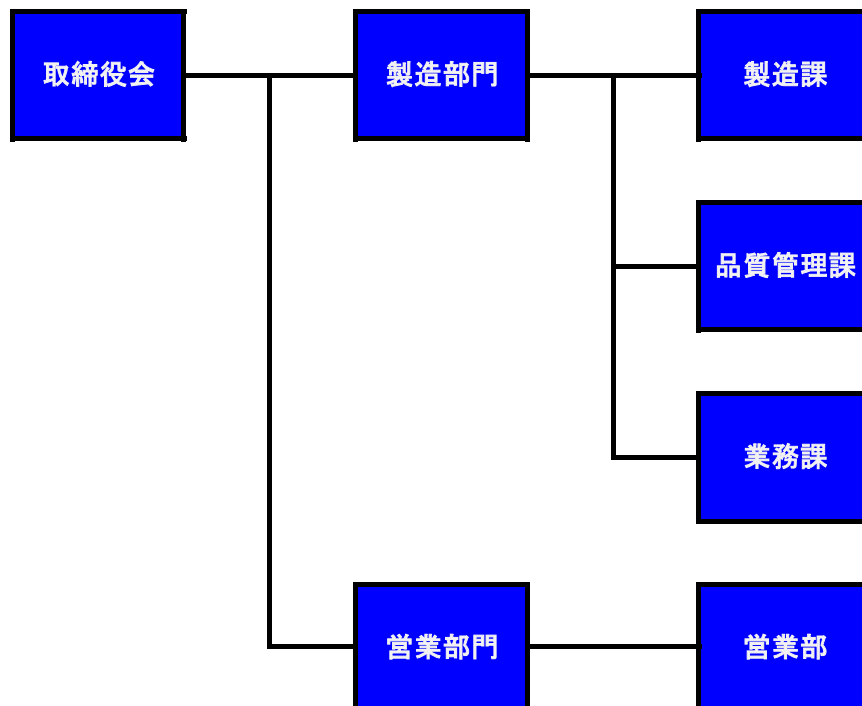
化粧品の製造及び販売  
医薬部外品の製造及び販売  
前各号に附帯する一切の事業

### 4) 事業規模

資本金	2,400万円
従業員数	13名
対象床面積	3,400平方メートル (敷地)
	1,259平方メートル (工場・事務所)
	438平方メートル (倉庫)

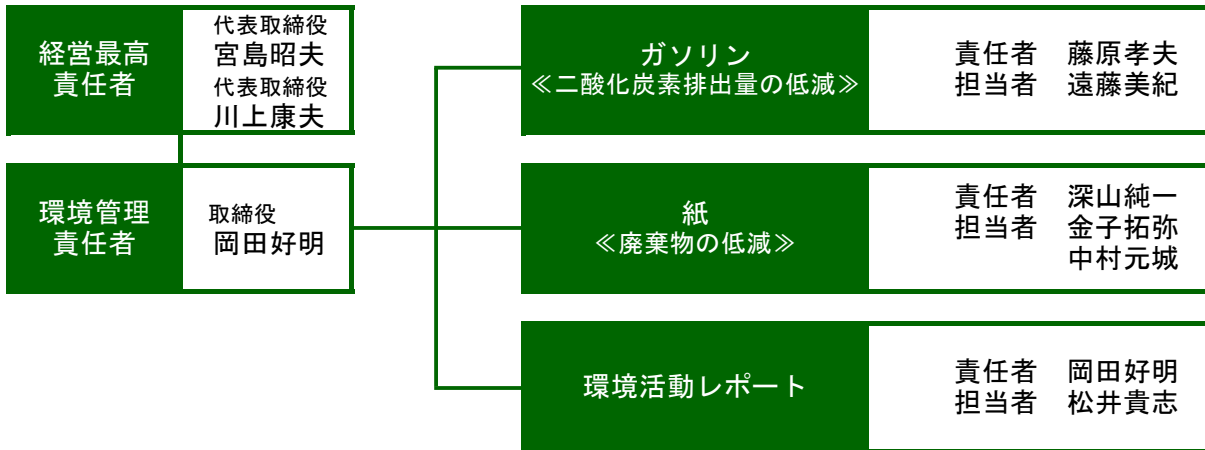


### 5) 株式会社 カズサ 組織系統図

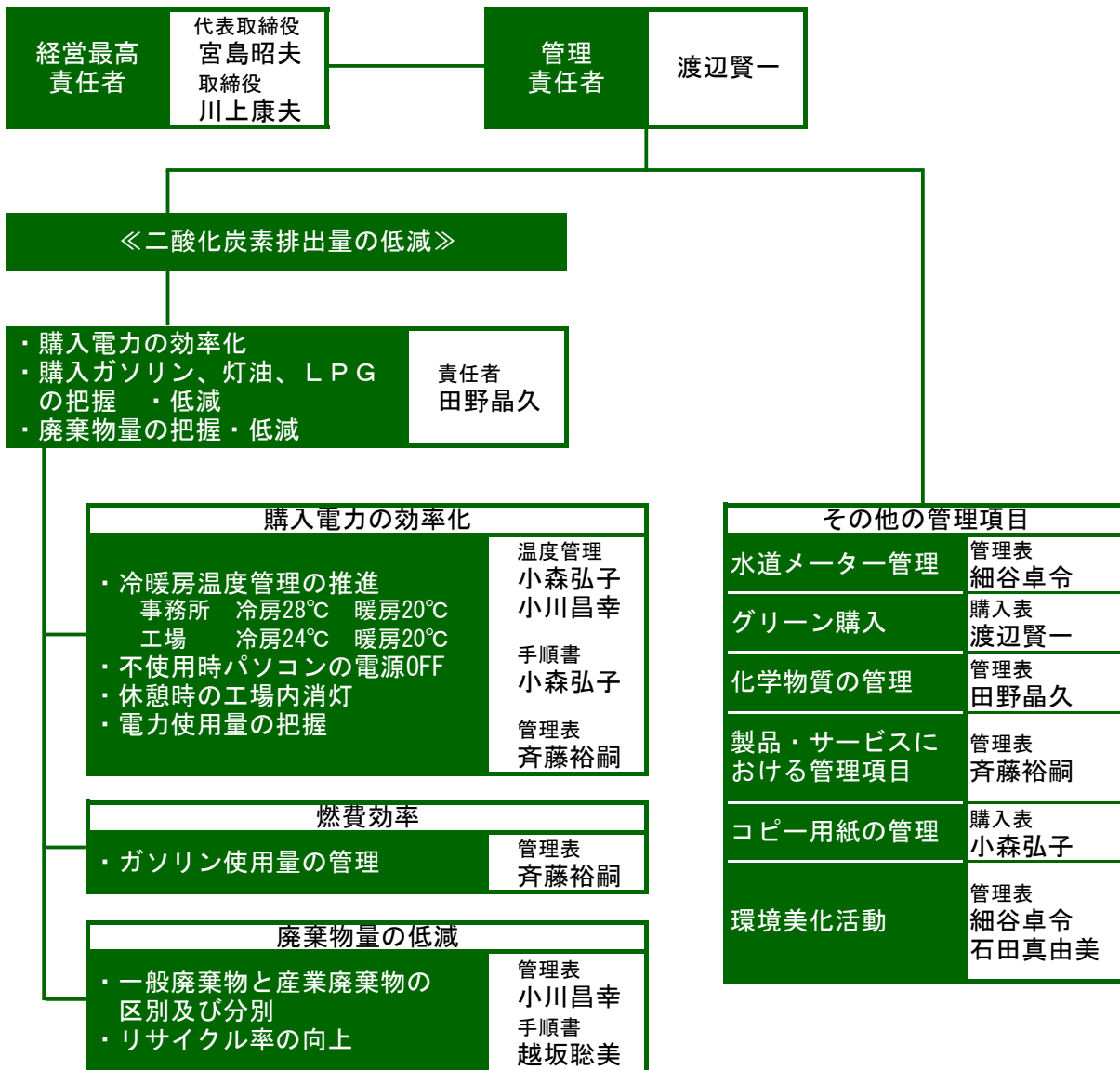


## 2. 実施体制

【東昭化学株式会社】



【株式会社 カズサ】



### 3. 環境方針

#### 1) 基本理念

東昭化学株式会社及び株式会社カズサは、事業活動を通じ、地球環境の保全に最善を尽くすとともに、かかわりの深い「水」を大切にすることを常に考えながら環境行動計画を実施していきます。

#### 2) 環境行動方針

##### 1. 環境関連法規の遵守

環境関連の法規制・基準及びその他の同意する要求事項を遵守します。

##### 2. 省資源、省エネルギーの推進

水の効率的利用、エネルギー消費の効率化、廃棄物量の削減及びグリーン購入に取り組みます。

##### 3. 環境マネジメントシステムの確立

環境方針達成のために、環境目的及び目標を定め環境マネジメントシステムの構築・運用と継続的改善に努めます。

##### 4. 環境方針の周知と公表

環境方針を従業員全員に周知徹底するとともに、実施状況を環境活動レポートにまとめて公表します。

##### 5. 化学物質の適正管理

化学物質を適正管理し、法令を遵守します。

2016年3月 8日 (改定)

東昭化学株式会社  
代表取締役 宮島 昭夫

株式会社カズサ  
代表取締役 宮島 昭夫

---

#### 環境方針の履歴

2006年9月15日 (改定)  
2008年9月14日 (改定)  
2011年9月15日 (改定)  
2016年3月 8日 (改定)

## 4. 環境目標とその実績

### 1) 環境目標と実績

東昭化学(株)と(株)カズサはそれぞれ環境目標の項目を次のように掲げ2015年10月～2016年9月の実績値から2021年9月までに2.5%改善させる目標値を定め、調査と活動計画を実施しています。

※東昭化学は賃貸ビルに入居しているために、電気使用量、水使用量は把握できません。

東昭化学(株)	5か年計画 目標	2017年度 目標	2017年度 実績
二酸化炭素排出量 (KgCO <sub>2</sub> /億円)	813.05	825.58	750.40
二酸化炭素排出総量 (KgCO <sub>2</sub> )	30,593.17	31,063.90	28,845.74
営業車燃費効率 (Km/ℓ)	11.46	11.29	12.46
廃棄物量 (kg)	1,227.52	1,246.41	955.10

#### ○ グリーン購入・化学物質の管理・製品サービス (ECO対応商品 41品目)

グリーン購入 : 事務用消耗品のエコ対応商品の購入推進

化学物質の管理 : SDSの整備、顧客への最新版の提供  
(SDSをサーバーで管理)

製品・サービス : 営業車の効率的な走行と距離の把握  
(走行距離 : 154,773<sup>km</sup>・ガソリン12,424<sup>ℓ</sup>)

(株)カズサ	5か年計画 目標	2017年度 目標	2017年度 実績
二酸化炭素排出総量 (KgCO <sub>2</sub> )	22,052	22,391	23,358
購入電力の低減 (kwh)	33,307	33,820	35,041
ガソリン購入量 (ℓ)	2,274	2,308	2,339
廃棄物量 (t)	1.98	2.02	2.06

電力の二酸化炭素ガス発生係数は東京電力(株)の0.429kg/kwhを使用した。

#### ○ グリーン購入・化学物質の管理・製品サービス

化学物質の管理 : 化学物質の漏洩防止管理の徹底、化学物質の適正保管

製品・サービス : 軽トラック、フォークリフトの効率的な走行

軽トラック : 2,151<sup>km</sup>・フォークリフト : 424.5 h

## ○ 2017年10月から2018年9月までの新たな取組

2016年10月よりスタートした新5か年計画の2年目にあたり、一層の効率化に励んだ1年でした。

東昭化学(株)では廃棄物量削減のため、6月よりMy Cupの使用を促進し紙コップを原則廃止としました。また、ハイブリット車の導入、アイドリングストップの活動を継続しております。

(株)カズサではコンポストの導入による除草ごみの削減、高圧洗浄機の導入による構内洗浄水の削減など設備更新による効率化を推進しました。共同の取組として、ペットボトルキャップの回収を行い、「ワクチンキャップ運動」を開始しました。

## 2) 主な取組み内容

### ○ 燃費効率の向上

東昭化学(株)

営業車の運転日報の管理を行い、日々の走行距離や使用状況を把握し、効率の良い営業活動を行う。

ハイブリット車等低燃費車の導入。

(株)カズサ

軽トラック、フォークリフトの走行の効率化を図る。

### ○ 廃棄物量の削減（ペーパーレスの推進）

発信するFaxはPC/Faxを積極的に使用する。

裏紙の積極的な利用。紙類の分別を徹底する。

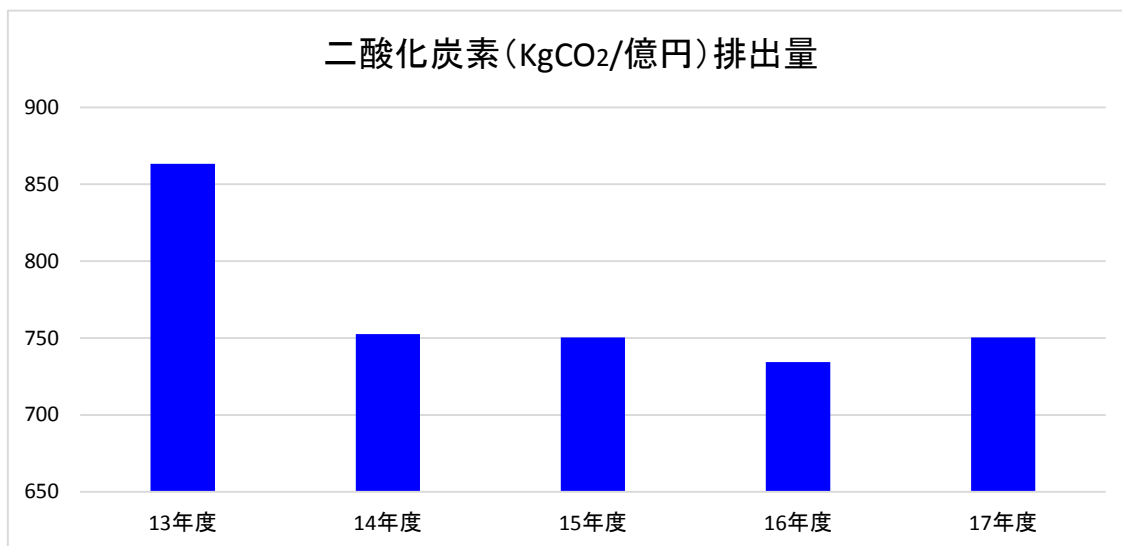
受発注業務の電子メール利用の推進。

省資源化のためにお取引先様にもご協力をお願いします。

### 3) 実績の推移

#### 【東昭化学】

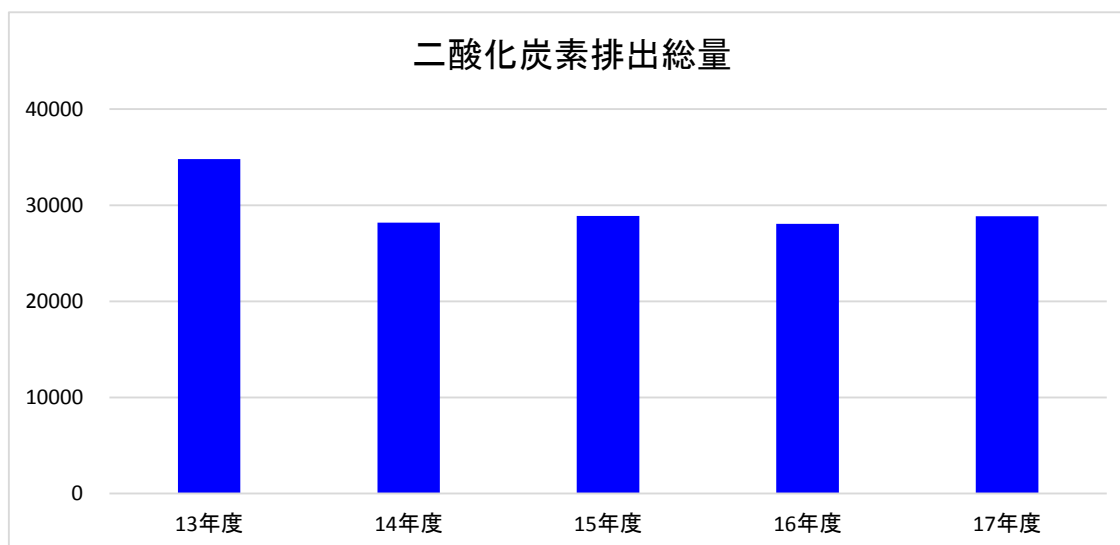
##### ■二酸化炭素の排出量の年間推移



二酸化炭素 (KgCO<sub>2</sub>/億円)

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
実績値	863.4	752.5	750.1	743.4	750.4
前年増減率	88.6%	87.2%	99.7%	99.1%	100.9%
対前年評価	◎	◎	○	○	△

##### ■二酸化炭素排出総量の年間推移

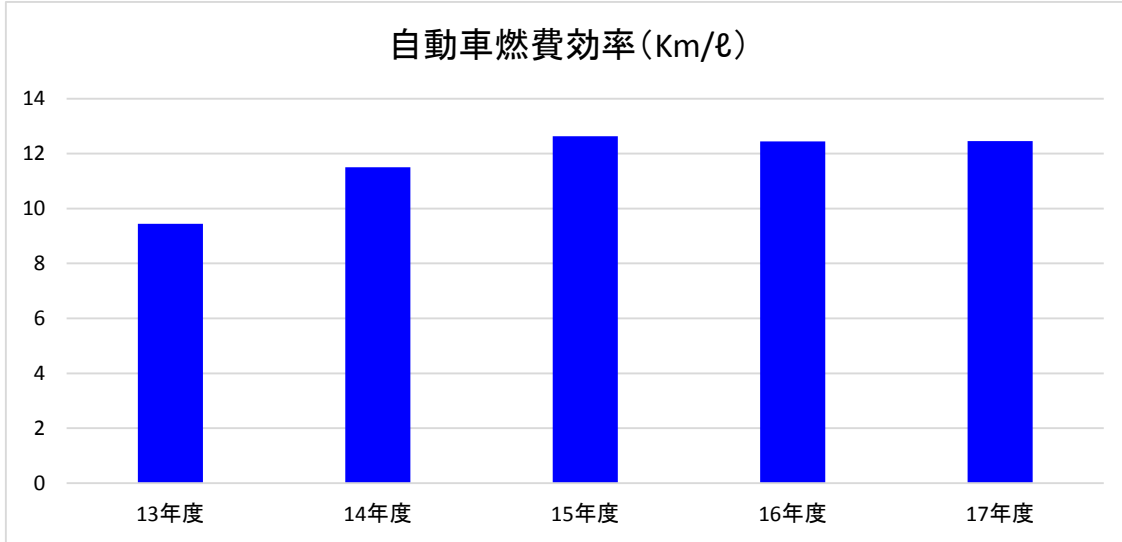


二酸化炭素排出総量(KgCO<sub>2</sub>)

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
実績値	34,801	28,172	28,880	28,071	28,846
前年増減率	98.2%	81.0%	102.5%	97.2%	102.8%
対前年評価	○	◎	×	○	×



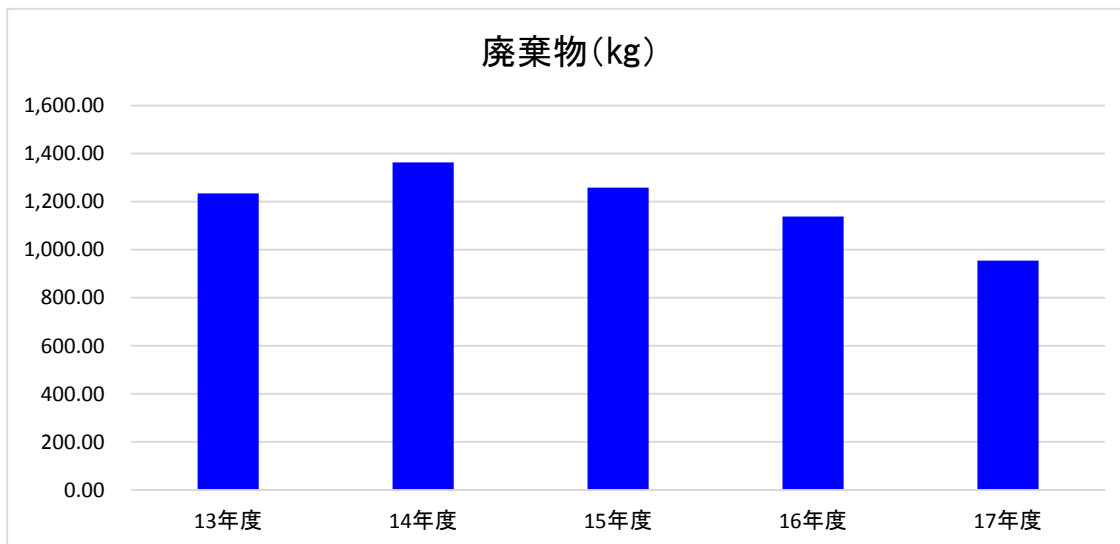
■自動車燃費効率の年間推移



燃費効率 (km/ℓ)

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
実績値	9.44	11.51	12.63	12.45	12.46
前年増減率	99.6%	121.9%	109.7%	98.6%	100.1%
対前年評価	×	◎	◎	×	△

■廃棄物量の年間推移

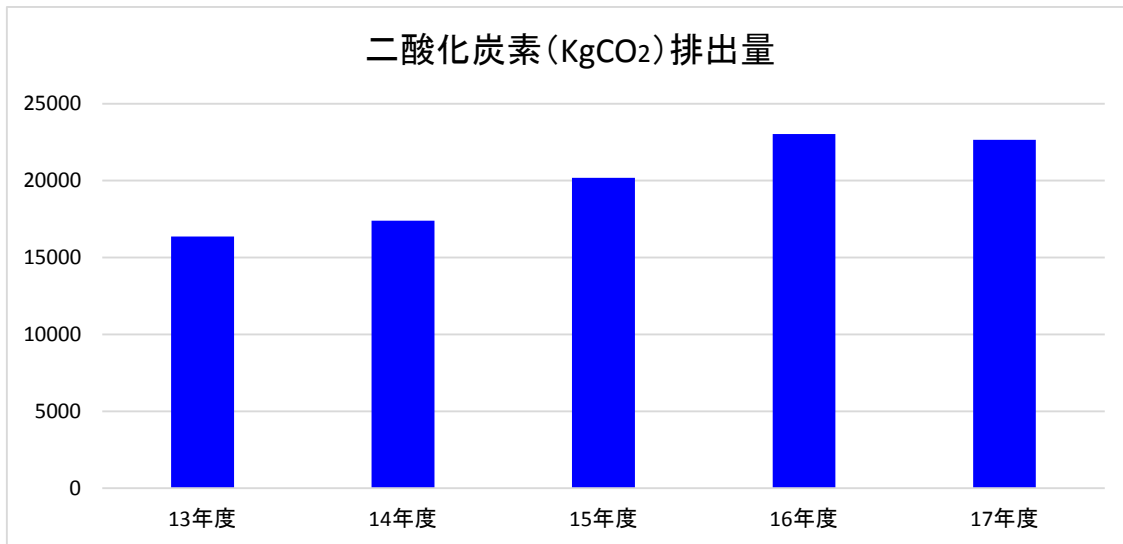


廃棄物 (kg)

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
実績値	1,235.1	1,363.2	1,259.0	1,137.9	955.1
前年増減率	101.1%	110.4%	92.4%	90.4%	83.9%
対前年評価	△	×	◎	◎	◎

## 【カズサ】

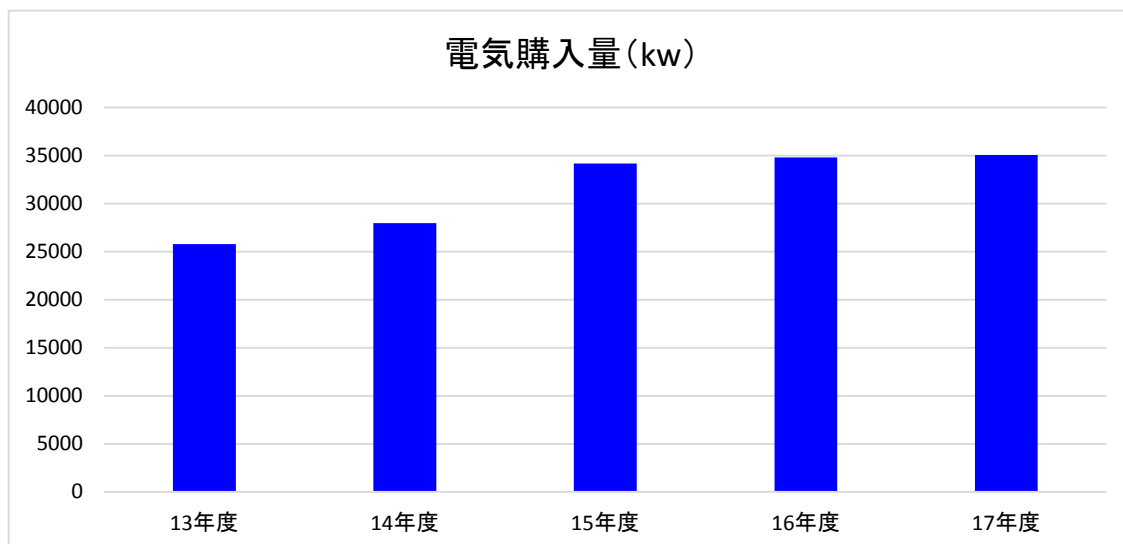
### ■二酸化炭素排出総量の年間推移



二酸化炭素 (KgCO<sub>2</sub>)

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
実績値	16,368	17,401	20,191	23,037	22,660
前年増減率	-	98.8%	106.3%	116.0%	114.1%
対前年評価	-	○	×	×	×

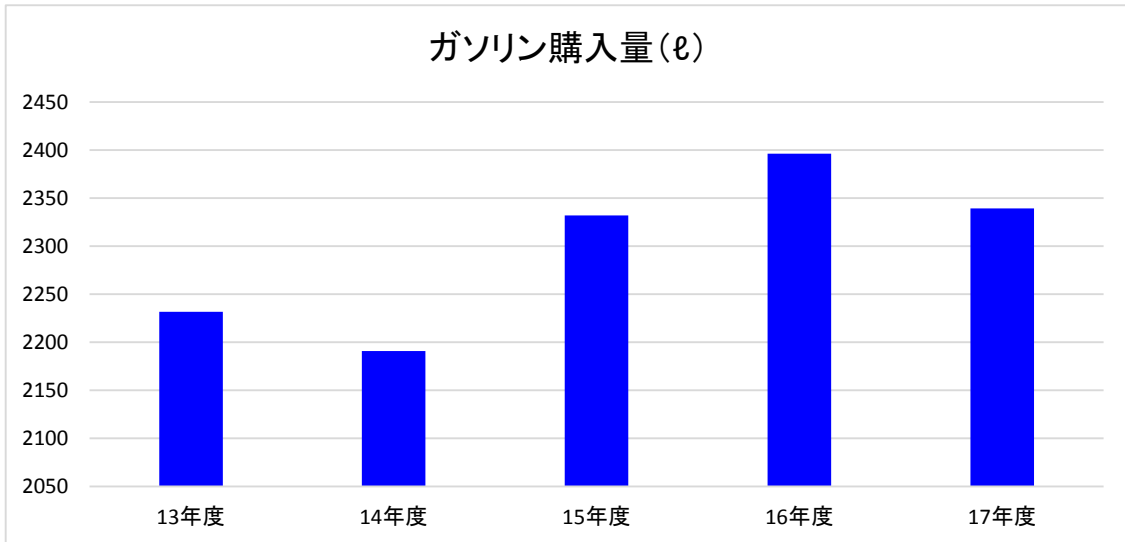
### ■電気購入量の年間推移



電気購入量 (kw)

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
実績値	25,794	27,972	34,161	34,797	35,041
前年増減率	-	103.6%	108.4%	122.1%	101.9%
対前年評価	-	×	×	×	△

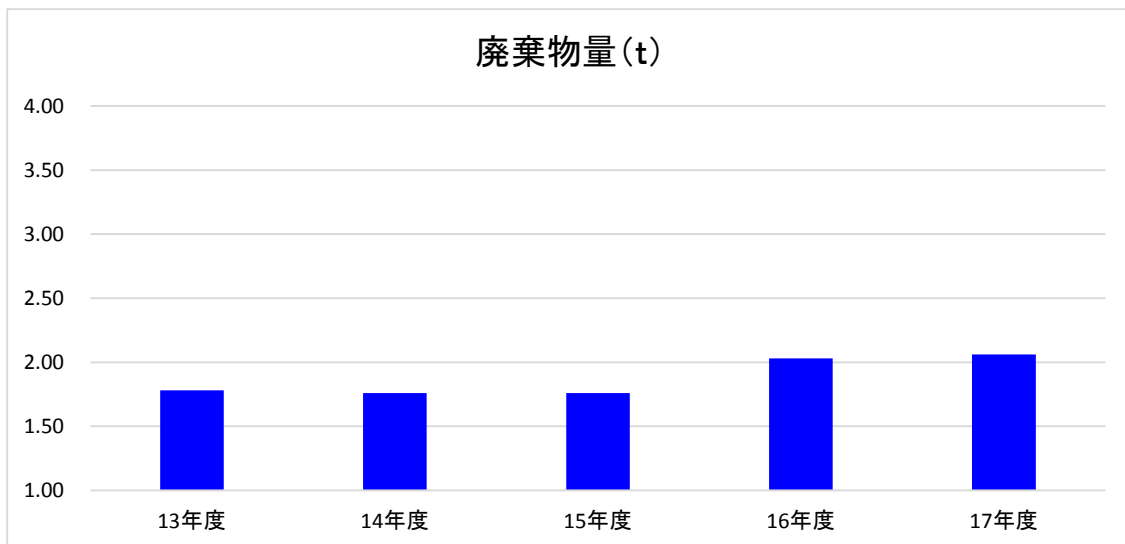
■ ガソリン購入量の年間推移



ガソリン購入量 (ℓ)

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
実績値	2,232	2,191	2,332	2,396	2,339
前年増減率	98.2%	98.2%	106.4%	102.8%	97.6%
対前年評価	○	○	×	×	○

■ 廃棄物量の年間推移



廃棄物量 (t)

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
実績値	1.78	1.76	1.76	2.03	2.06
前年増減率	98.9%	98.9%	100.0%	115.3%	101.5%
対前年評価	○	○	△	×	△

## 4) 環境活動の取組結果とその評価

### 【東昭化学株式会社】

#### ①二酸化炭素排出量の削減

##### ○電力

東昭化学㈱の入居ビルでは契約上、電気代は家賃に含む一定額となっている。しかし、環境教育の一環として積極的な消灯活動、空調の適正温度管理を行っている。又、複合機を2台省電力タイプの製品に更新した。

##### ○ガソリン

今期も営業車を1台ハイブリッドカーに更新したことにより、燃費効率の向上に寄与した。

#### ②廃棄物排出量の削減

社内における廃棄物は紙類が中心であり、分別の徹底、紙コップの廃止、帳票類のシステム変更による削減効果が表れている。

#### ③グリーン購入・リサイクルの推進

社内備品の購入に関しては、積極的にグリーン購入を行っている。リサイクルに関しては、ペットボトルキャップの回収と寄付を行っている。

#### ④環境関連法規の遵守

環境関連法令への違反なし。

#### ⑤環境教育の推進

営業車を効率よく、安全に運行させるために出発前・後の点検や運行記録を取って、燃費に対する意識を高めるよう教育している。また、社内業務においては紙資源への意識や電気の適正管理を積極的に行っている。

### 【株式会社カズサ】

#### ①二酸化炭素排出量の削減

##### ○電力

積極的な消灯活動やエアコン調整などにより、今夏の記録的な暑さの中、電力購入量の増加を抑制した。

##### ○ガソリン

フォークリフトの運転技術の向上、運搬の効率化の効果が出ている。

#### ②廃棄物排出量の削減

コンポストの導入による除草ごみの削減、資源ごみの分別の徹底などにより廃棄物量を抑制しているが、目標達成のために、引き続き合理化を推進する。

#### ③リサイクルの推進

リサイクルに関しては、ペットボトルキャップの回収と寄付を行っている。

#### ④環境関連法規の遵守

環境関連法令への違反なし。

#### ⑤環境教育の推進

全社員にて環境活動を実施しており、積極的な行動と意識の向上に繋がっている。

## 5) 取組結果を踏まえた2018年度の取組み目標は

### 【東昭化学株式会社】

#### ①二酸化炭素排出量の削減

##### 電力

従業員各自の省エネに対する意識をさらに徹底するように働きかける。  
空調の適正温度管理、昼休みの消灯、P.C電源の管理

##### ガソリン

社内営業車を更新する際は低燃費車への変更を考慮する。出張時にも低燃費車を使用するようにする。また、エコドライブの徹底を図る。

#### ②廃棄物排出量の削減

複合機の機能を活用して更なるペーパーレス化（電子化）を推進する。  
業務上の資料についてもプロジェクターの活用などで紙の使用量を抑制する。

#### ③グリーン購入・リサイクルの推進

積極的にグリーン購入を推進。  
紙類の分別を徹底して、リサイクルを推進。

#### ④環境関連法規の遵守

化学物質を適正管理し、環境関連法規を遵守していく。

#### ⑤環境教育の推進

全社員へ定期的にエコ活動における取組状況を通知する。また、エコ委員による指導を行い、意識向上を目指す。

### 【株式会社カズサ】

#### ①二酸化炭素排出量の削減

##### 電力

生産計画を見直し、効率化による省電力を推進する。

##### ガソリン

フォークリフトの整備、運搬の効率化で購入量を抑制する。

#### ②廃棄物排出量の削減

資源ごみの分別の徹底と更なるペーパーレス化（電子化）を推進する。

#### ③グリーン購入・リサイクルの推進

資源ごみの分別を徹底して、リサイクルを推進。

#### ④環境関連法規の順守

化学物質の適正保管、漏洩防止管理の徹底。

#### ⑤環境教育の推進

定期的に取り組み状況について把握し、全社員で対策を検討する。  
防災訓練の実施。

## 6) 代表者による全体評価と見直し

東昭化学(株)では、廃棄物量の更なる削減のため、6月より紙コップの使用を原則廃止し社員のMy Cupの使用を促進しました。また、帳票類のシステム変更により納品、請求書の控えを無くしました。

その他、分別の徹底により、目標を達成することができました。

営業車の燃焼効率については、ハイブリッド車への更新、アイドリングストップなどにより高効率を維持できております。

新年度においては、業務上の効率を見直し、社員全員の意識を向上させて、各個人において積極的に行動することが必要と考えます。組織の活性化を図り周知と教育を推進してください。

(株)カズサでは、コンポストの導入による除草ごみの削減のほか、高圧洗浄機の導入による構内洗浄水の削減など、設備更新による効率化を推進いたしました。

また、資源ごみの分別を徹底して、廃棄物の排出を抑制しております。

生産ラインより発生する資材関連起因の廃棄物についても再考し、お取引様の協力をいただきながら、目標達成を目指してください。

各取組みにおいて、引き続き全社員で取組み、高い意識を持って行動してください。



### 【ワクチンキャップ運動への参加】

東昭化学(株)・(株)カズサは共同で、ワクチンキャップ運動を推進しております。社会貢献活動の一つとしてボトルのキャップを回収し、二酸化炭素の軽減と世界の子供たちのためのワクチン購入費を寄付する活動を支援しております。